



平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年1月23日

上場会社名 株式会社 安川電機
コード番号 6506 URL <http://www.yaskawa.co.jp>

上場取引所 東 福

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 津田 純嗣

問合せ先責任者 (役職名) 東京管理部長兼広報・IRグループ長 (氏名) 林田 歩

TEL 03-5402-4564

四半期報告書提出予定日 平成25年1月31日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年3月21日～平成24年12月20日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	219,118	△3.1	6,798	△39.4	7,506	△34.6	3,862	△44.6
24年3月期第3四半期	226,212	6.4	11,221	46.0	11,482	48.7	6,974	61.4

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 4,518百万円 (△12.2%) 24年3月期第3四半期 5,144百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	15.35	14.57
24年3月期第3四半期	27.71	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第3四半期	282,264	106,476	36.0
24年3月期	279,072	104,507	35.9

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 101,700百万円 24年3月期 100,109百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00
25年3月期	—	5.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	5.00	10.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年3月21日～平成25年3月20日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	300,000	△2.3	13,000	△12.3	13,000	△16.8	7,000	△17.0	27.82

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期3Q	252,331,938 株	24年3月期	252,331,938 株
② 期末自己株式数	25年3月期3Q	700,111 株	24年3月期	688,631 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期3Q	251,638,343 株	24年3月期3Q	251,651,736 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

・四半期決算補足説明資料は、後日当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(6) セグメント情報等	9
(7) 重要な後発事象	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間（平成24年3月21日～平成24年12月20日）の当社グループを取り巻く経営環境は、海外では、米国経済において緩やかな景気回復が続いたものの、欧州の債務・金融危機や中国経済の減速、為替の円高基調など、厳しい状況で推移いたしました。一方、国内では、復興需要を背景に緩やかながら持ち直しの動きをみせておりましたが、世界経済の減速の影響を受け総じて弱含みで推移いたしました。

このような状況下、当社グループは、厳しい環境の中でも好調な市場を捉え、拡販に注力してまいりました。主要セグメントのうち、モーションコントロールは前年同期比で低調に推移したものの、ロボットは堅調を持続いたしました。

また、グローバル企業としての高収益体質実現を図るべく、海外生産体制の拡充や経費構造の見直し等を進めるとともに、平成24年度を通じて以下の方針にそった諸施策を実行中です。

- ・コア事業の利益率向上
- ・新規事業への資源重点投入
- ・開発力、生産力、販売力の継続的進化

上記の結果、当第3四半期連結累計期間の当社グループの業績は、総じて堅調だった前年同期の水準には至らなかったものの、売上高2,191億18百万円（前年同期比3.1%減）、営業利益67億98百万円（同39.4%減）、経常利益75億6百万円（同34.6%減）、四半期純利益38億62百万円（同44.6%減）となりました。

当社グループでは、事業内容を5つのセグメントに分けております。

当第3四半期連結累計期間の各セグメント別の業績動向はつぎのとおりです。

セグメントの名称	売上高（前年同期比）	営業損益（前年同期比）
モーションコントロール	1,041億91百万円 (11.5%減)	19億97百万円 (46億18百万円減)
ロボット	774億16百万円 (7.2%増)	47億52百万円 (1億84百万円減)
システムエンジニアリング	243億2百万円 (17.6%増)	5億14百万円 (6億32百万円増)
情報	87億34百万円 (2.0%減)	△5億73百万円 (2億44百万円減)
その他	44億73百万円 (32.2%減)	2億51百万円 (1億72百万円減)

[モーションコントロール]

ACサーボモータ・コントローラは、国内主力市場の停滞、欧州の債務・金融危機の継続及び中国の減速の影響を受け、前年同期比で低調に推移いたしました。

インバータは、欧州、中国向けは弱含みでしたが、米州向けは堅調に推移いたしました。また、太陽光発電用パワーコンディショナは、国内需要の増加を捉え、受注が活発化しております。

しかしながら、総じて堅調だった前年同期と比較すると、売上高、営業利益とも減少いたしました。

[ロボット]

溶接・ハンドリング・塗装ロボット等は、国内外とも自動車業界向けを中心に堅調を持続いたしました。

この結果、売上高は前年同期比で増加し、営業利益も同水準を確保いたしました。

[システムエンジニアリング]

水処理設備用向けは減少いたしました。鉄鋼業界向けは堅調に推移し、前年同期比で、売上高、営業利益とも拡大いたしました。

[情報]

顧客の情報関連投資が依然として抑制されていること等により、前年同期比で、売上高は微減となり、営業損失は拡大いたしました。

[その他]

当セグメントには、物流サービス等の事業が含まれております。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、仕掛品が大きく増加したこと等により、2,822億64百万円(前連結会計年度末比31億92百万円増)となりました。

負債合計は、長期借入金が増加したこと等により、1,757億88百万円(同12億23百万円増)となりました。

純資産合計は、利益剰余金が増加したこと等により、1,064億76百万円(同19億68百万円増)となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は264億24百万円となり、前連結会計年度末に比べ62億18百万円の増加となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、211億95百万円の収入(前年同期比109億38百万円の収入増)となりました。主な内訳は、税金等調整前四半期純利益66億7百万円、減価償却費58億33百万円、退職給付引当金の減少44億38百万円、売上債権の減少128億44百万円、未払金の増加15億24百万円であります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、88億72百万円の支出(前年同期比4億80百万円の支出減)となりました。主な内訳は、有形及び無形固定資産の取得による支出66億86百万円であります。

この結果、営業活動と投資活動によるキャッシュ・フローを合計したフリー・キャッシュ・フローは、123億22百万円の収入となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、66億88百万円の支出(前年同期は16億39百万円の収入)となりました。主な内訳は、短期借入金の減少72億20百万円、長期借入れによる収入60億15百万円、長期借入金の返済による支出28億52百万円、配当金の支払額25億19百万円であります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期の通期業績予想につきましては、平成24年10月17日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。なお、平成24年12月21日から平成25年3月20日までの期間における為替レートは、平均85円/米ドル、平均115円/ユーロを想定しております。

2. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月20日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	20,343	26,531
受取手形及び売掛金	91,411	81,140
商品及び製品	41,869	41,242
仕掛品	7,793	10,258
原材料及び貯蔵品	14,136	14,760
その他	25,457	26,655
貸倒引当金	△1,440	△1,332
流動資産合計	199,572	199,256
固定資産		
有形固定資産	37,484	38,096
無形固定資産	6,734	8,078
投資その他の資産		
その他	35,658	37,211
貸倒引当金	△377	△378
投資その他の資産合計	35,280	36,833
固定資産合計	79,499	83,007
資産合計	279,072	282,264

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月20日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月20日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	53,073	54,648
短期借入金	34,042	27,072
役員賞与引当金	57	38
その他	29,938	33,323
流動負債合計	117,111	115,083
固定負債		
新株予約権付社債	15,000	15,000
長期借入金	9,029	12,041
退職給付引当金	30,535	26,074
役員退職慰労引当金	299	216
その他	2,589	7,372
固定負債合計	57,453	60,705
負債合計	174,564	175,788
純資産の部		
株主資本		
資本金	23,062	23,062
資本剰余金	18,684	18,684
利益剰余金	63,363	64,660
自己株式	△440	△447
株主資本合計	104,669	105,958
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,547	2,233
繰延ヘッジ損益	—	△144
為替換算調整勘定	△7,107	△6,347
その他の包括利益累計額合計	△4,559	△4,258
少数株主持分	4,398	4,775
純資産合計	104,507	106,476
負債純資産合計	279,072	282,264

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年3月21日 至 平成23年12月20日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年3月21日 至 平成24年12月20日)
売上高	226,212	219,118
売上原価	166,144	162,253
売上総利益	60,067	56,865
販売費及び一般管理費	48,845	50,066
営業利益	11,221	6,798
営業外収益		
受取利息	60	73
受取配当金	323	317
持分法による投資利益	363	564
雇用調整助成金	122	105
その他	263	386
営業外収益合計	1,134	1,446
営業外費用		
支払利息	554	475
為替差損	154	130
その他	164	132
営業外費用合計	873	738
経常利益	11,482	7,506
特別利益		
固定資産売却益	19	26
関係会社株式売却益	—	172
貸倒引当金戻入額	198	—
負ののれん発生益	1,091	—
段階取得に係る差益	—	160
その他	22	69
特別利益合計	1,331	428
特別損失		
固定資産除売却損	35	158
投資有価証券評価損	172	198
減損損失	—	286
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	332	—
段階取得に係る差損	146	—
事業構造再編費用	—	664
その他	86	19
特別損失合計	773	1,328
税金等調整前四半期純利益	12,040	6,607
法人税、住民税及び事業税	3,126	2,777
法人税等調整額	1,905	△322
法人税等合計	5,031	2,455
少数株主損益調整前四半期純利益	7,008	4,152
少数株主利益	33	289
四半期純利益	6,974	3,862

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年3月21日 至平成23年12月20日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年3月21日 至平成24年12月20日)
少数株主損益調整前四半期純利益	7,008	4,152
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△439	△299
繰延ヘッジ損益	—	△144
為替換算調整勘定	△1,493	805
持分法適用会社に対する持分相当額	68	4
その他の包括利益合計	△1,863	365
四半期包括利益	5,144	4,518
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,159	4,162
少数株主に係る四半期包括利益	△14	355

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年3月21日 至 平成23年12月20日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年3月21日 至 平成24年12月20日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	12,040	6,607
減価償却費	5,608	5,833
減損損失	—	286
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	332	—
段階取得に係る差損益 (△は益)	146	△160
負ののれん発生益	△1,091	—
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△247	△117
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△160	△4,438
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△17	△83
固定資産除売却損益 (△は益)	16	132
関係会社株式売却損益 (△は益)	—	△172
投資有価証券評価損益 (△は益)	172	198
受取利息及び受取配当金	△384	△391
支払利息	554	475
売上債権の増減額 (△は増加)	11,419	12,844
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△11,964	△808
仕入債務の増減額 (△は減少)	△2,078	△990
未払金の増減額 (△は減少)	126	1,524
その他	514	2,793
小計	14,987	23,535
利息及び配当金の受取額	483	840
利息の支払額	△501	△475
法人税等の支払額	△4,713	△2,705
営業活動によるキャッシュ・フロー	10,256	21,195
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形及び無形固定資産の取得による支出	△8,035	△6,686
有形及び無形固定資産の売却による収入	46	30
投資有価証券等の取得による支出	△1,402	△1,859
連結の範囲の変更を伴う子会社株式等の取得による収入	198	90
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	—	158
その他	△159	△605
投資活動によるキャッシュ・フロー	△9,352	△8,872
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	620	△7,220
長期借入れによる収入	5,397	6,015
長期借入金の返済による支出	△2,025	△2,852
配当金の支払額	△2,267	△2,519
少数株主への配当金の支払額	△68	△83
その他	△16	△27
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,639	△6,688
現金及び現金同等物に係る換算差額	△341	269
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	2,202	5,904
現金及び現金同等物の期首残高	11,885	20,206
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	251	36
非連結子会社との合併に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	277
現金及び現金同等物の四半期末残高	14,340	26,424

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報等

[セグメント情報]

I 前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年3月21日 至 平成23年12月20日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	モーション コントロール	ロボット	システムエンジ ニアリング	情報	その他 (注) 1	計	調整額 (注) 2	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 3
売上高								
外部顧客への売上高	117,786	72,242	20,673	8,910	6,598	226,212	—	226,212
セグメント間の内部売上高 又は振替高	10,827	290	1,580	1,564	3,524	17,787	△17,787	—
計	128,614	72,532	22,253	10,474	10,123	243,999	△17,787	226,212
セグメント利益又は損失 (△)	6,616	4,936	△117	△328	424	11,531	△309	11,221

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、物流サービス及び人材派遣等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△309百万円には、主にセグメント間取引消去等が含まれております。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年3月21日 至 平成24年12月20日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	モーション コントロール	ロボット	システムエンジ ニアリング	情報	その他 (注) 1	計	調整額 (注) 2	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 3
売上高								
外部顧客への売上高	104,191	77,416	24,302	8,734	4,473	219,118	—	219,118
セグメント間の内部売上高 又は振替高	8,951	262	973	1,738	2,360	14,285	△14,285	—
計	113,143	77,678	25,275	10,472	6,834	233,404	△14,285	219,118
セグメント利益又は損失 (△)	1,997	4,752	514	△573	251	6,943	△144	6,798

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、物流サービス等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△144百万円には、主にセグメント間取引消去等が含まれております。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(参考情報)

海外売上高

前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年3月21日 至 平成23年12月20日)

(単位: 百万円)

	米州	欧州	アジア	その他	計
I 海外売上高	32,250	25,435	65,814	854	124,354
II 連結売上高	—	—	—	—	226,212
III 連結売上高に占める海外売上高の割合	14%	11%	29%	1%	55%

(注) 1. 地域は、地理的近接度により区分しております。

2. 各区分に属する地域の主な国の内訳は、次のとおりであります。

- (1) 米州 米国等
- (2) 欧州 ドイツ、スウェーデン、英国等
- (3) アジア 中国、シンガポール、韓国等
- (4) その他 オーストラリア等

当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年3月21日 至 平成24年12月20日)

(単位: 百万円)

	米州	欧州	アジア	その他	計
I 海外売上高	36,729	21,963	60,377	2,148	121,218
II 連結売上高	—	—	—	—	219,118
III 連結売上高に占める海外売上高の割合	17%	10%	27%	1%	55%

(注) 1. 地域は、地理的近接度により区分しております。

2. 各区分に属する地域の主な国の内訳は、次のとおりであります。

- (1) 米州 米国等
- (2) 欧州 ドイツ、スウェーデン、英国等
- (3) アジア 中国、シンガポール、韓国等
- (4) その他 南アフリカ、オーストラリア等

(7) 重要な後発事象

該当事項はありません。